

一 般 質 問

6月定例会の詳しい内容については、9月12日頃から図書館、本庁、各総合支所で会議録をご覧ください。

田島地域の防災行政無線 効果・期待・役割は

【町長】 地域住民の利便性の向上と災害被害を最小限に抑える



湯田 哲 議員

問 防災行政無線の一部がスタートしたが、秋の全面運用を前に、効果・期待・役割について、どのように考え、情報サービスや放送内容など、具体的な運用計画はどうなっているのか。
町長 5月26日から運用を開始した防災行政無線の具体的な運用計画については、平常時は日常生活における時報と機器の点検を兼ねたチャイム放送や、住民の生活にかかわる町からの行政情報および学校・保育所などからの行事のお知らせを行うほか、各集落にある集会場に設置した放送装置を屋外拡声機として、集落内の各種連絡などに利用

することもできます。

今後は地域住民の利便性が向上するとともに災害から生命・財産を守り、被害を最小限に抑えることができると期待しています。

再問 朝日新聞の記事で、緊急地震速報システムの活用を検討している県内市町村の中に本町もあつたが、この防災行政無線と連動することになるのか。

住民生活課長 全国瞬時警報システム(J-ALERT)



田島地域防災行政無線の放送設備

各地域で連携した 文化・芸術の発信を

【教育長】 アウトリーチ事業を継続して展開する
町村合併前は、館岩会館、伊南会館、南郷総合センターが、その地域の文化・芸術の重要な役割を果たしてきたことから、御蔵入交流館とともに4施設の連携による開催企画・計画を行い、コンサートや講演会などを各会場ごとに開催するなど、各地域の方々に文化・芸術を発信し、楽しんでもらう工夫も必要では。

【教育長】 より多くの方に芸術・文化に触れる機会を提供することは、文化施策の上でも重要なことと考え、自主事業として出張コンサートや講演等のアウトリーチ事業を進めています。また、子供たちに本物の芸術を伝えるため、各小・中学校や子育て中のお母さん

その他の質問
・生涯学習参加の確認に磁気カードを

アウトリーチとは？
アウトリーチ(outreach)は、「広げる」「伸びる」の意味で、この場合、芸術・文化活動にできない人や、関心を持ってもらうための活動です。

私たちのためのコンサートや公演など、館岩会館や伊南会館等を活用して実施しています。さらに、平成20年度の新規事業として、各地域で映画の上映を計画しています。今後も各地域へのアウトリーチ事業を継続して展開していく考えです。